

# 青年部会広報 **絆** - K I Z U N A - No.016 2014.1

(一社)群馬県トラック協会青年部会広報委員会 編集・発行

## ★ 副部長より部会員のみなさまへ ★

一般社団法人群馬県トラック協会青年部会副部長の堀越です。

青年部会員のみなさまにおかれましては、日頃の部会活動につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

早いもので、副部長を仰せつかってからもうすぐ2年が経とうとしております。任期2年ということで、なんとか副部長という大役を果たすことができそうなもの、日頃よりお世話になっておりますみなさまのおかげです。本年度も残すところあと数ヶ月となりましたが、今後も部会員のみなさまのためにお役に立てるよう副部長として精一杯頑張っていきます。

そして、今年度の研修交流事業も来る2月15日に開催されます新春研修交流会が最後になります。今回は東毛地区、太田の地での開催です。「情報交換」、「仲間づくり」ができるよう企画しておりますので、多くの部会員の参加を心よりお待ちしております。

(副部長 堀越泰毅)



## ★ 広報委員長より部会員のみなさまへ ★

昨年度より引き続き広報委員長を仰せつかりました吾妻支部幹事の天津です。

この広報誌「絆」は、青年部会のお知らせや活動報告を中心に当委員会にて編集し、年4回発行しております。

また、群馬県トラック協会ホームページにも青年部会のコーナーを設けてリアルタイムで情報を閲覧できるように掲載しております。是非これらの広報媒体をご閲覧いただき、各行事に参加していただければと思います。

日頃から青年部会では、「仲間づくり」、「情報交換」の場としていただけるよう、幹事一同で研修会や交流会など、さまざまな取り組みを一生懸命企画し、活動しております。特に年2回行われる研修交流会は、多くの部会員の参加がなければ成り立ちません。来る2月15日には、新春研修交流会を開催しますので、各支部部会員の仲間を誘ってご参加ください。

(広報委員長 天津和仁)



## ☀ 平成25年度第2回(第10回)群馬県トラックの森づくり事業は雨天のため中止 ☀

- 開催日 10月20日(日)
- 場所 群馬県トラックの森
- 参加者 部会員20名(総勢237名)※予定者

本年度第2回(第10回)群馬県トラックの森づくり事業は、会員事業所の大人から子供まで多くのお申込みをいただいておりますが、開催当日は、あいにく天候に恵まれず、残念ながら第10回目にして

初めての中止となりました。

例年、秋のトラックの森づくり事業は、各支部行事と重なることもあり、部会員の参加者も限られているのが現状です。その一方で、第1回目から皆勤の部会員もいらっしゃいますので、次回開催時には、今回お申し込みいただいた部会員のみならず、各支部部会員同志、お互いにお誘い合わせのうえ、大勢のご参加をお待ちしております。  
(事務局 武井脩平)

## ● 関東トラック協会青年部会平成25年度研修見学会に参加 ●

- ▶ 開催日 10月25日(金)
- ▶ 場 所 横浜港大黒埠頭・ホテルニューグランド
- ▶ 参加者 部会員10名(1都7県他 総勢139名)

関東トラック協会青年部会平成25年度研修見学会が神奈川県横浜で開催され参加してまいりました。

1859年に開港した横浜港は、現在では、7,316ヘクタールを誇り、10埠頭が区域内に広がっています。11,000隻もの船が着港し、輸出量は4,690万トン、輸入量は4,481万トンの貨物量を取り扱う、日本を代表する貿易港として国際物流の発展や日本経済に貢献しています。

見学先の横浜港埠頭(株)では、国土交通省 関東地方整備局 港湾物流企画室長 小沢敬二様に政府の国際戦略としての重点対策をご講義いただきました。政府の取り組みとしては、京浜港及び阪神港に2015年までに国際的ハブ港を形成し、外国と直結する物流の基幹経路を維持・拡大する。これにより企業の立地環境を向上させ、我が国経済の国際競争力を強化することにより、雇用と所得の維持・創出をする。これらの対策を通じて積み下ろし工程の半減化を実現し、国際トランシップも視野に入れた東アジア主要港として選択される港湾にしていくとのことでした。

内陸県の群馬県が物流戦略を考える上で、港湾からの戦略等を聞いて大変参考になりました。これをきっかけに、自分自身も勉強のために定期的に港湾戦略の情報収集に務めたいと思いました。

(安中支部幹事 新井規之)



## ● (公社)全日本トラック協会青年部会第1回全国代表者会議・研修会に参加 ●

- ▶ 開催日 10月29日(火)
- ▶ 場 所 東京都トラック総合会館
- ▶ 参加者 1名(総勢46都道府県65名)

本年4月に(公社)全日本トラック協会青年部会が正式発足して以来、初となる全国代表者会議が開催されました。

第1部研修会では、当県でも昨年度の夏季研修会にお招きした三井住友海上火災保険(株)経営サポートセンター長 小山雅敬氏より「最近のトラブル事例を踏まえた運送業の賃金、規程、契約書の留意点」をテーマに講演いただきました。当業界



で「時間外賃金の未払い」による労使トラブルが多発している現状を受けて、具体的なトラブル事例を基にそれらへの対応策として「就業規則の提示方法」等をわかりやすく説明いただきました。

第2部意見交換会では、7班に分かれて「事業経営に関すること」、「青年組織に関すること」をテーマにグループディスカッションを実施しました。各班代表者の発表を聞くと、各都道府県青年部会とも「若手人材の確保」や「部会活動の活性化」という課題を同様に抱えており、今後の経営対策や部会運営に大変参考になる意見交換となりました。

今回は代表者会議とのことで私のみの参加となりましたが、全国や関東ではさまざまな研修会等が毎年開催されております。部会員の方にも積極的に参加していただき、全国の方々と情報交換をしていただければ、当県青年部会も更に前進できると思います。

本代表者会議は、年3回程度実施していく予定にありますので、私自身、こうした場で学んだことを当県青年部会活動に役立てられるよう積極的に取組んでいきたいと思っております。 (部会長 都筑雅彦)



#### ● 第4回（一社）群馬県トラック協会青年部会チャリティゴルフコンペを開催 ●

- ◆ 開催日 11月2日(土)
- ◆ 場 所 富岡カントリー倶楽部
- ◆ 参加者 来賓5名・部会員29名  
(総勢39名)
- ◆ 募金額 86,000円

秋晴れの天候に恵まれた11月の初め、第4回（一社）群馬県トラック協会青年部会チャリティゴルフコンペが富岡カントリー倶楽部で開催され、ご来賓をはじめ部会員総勢39名が楽しくラウンドしました。



今回も、堀越副会長様をはじめご来賓の方々にも大勢ご参加いただき、誠にありがとうございます。また、当日はご参加のみなさまから多くの浄財を青年部会チャリティ基金に寄せていただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

私事では御座いますが、この度「優勝」という大変栄えある賞をいただきまして感激しております。この賞をいただきましたのも、一緒にプレイしていただいた同伴者のみなさまと、コンペを管理していただいた委員会のみなさま、さらにはご来賓の方々のお力添えだと思っております。

次回も「連覇」を目指しながら、大勢の部会員みなさまと親睦を深めたいと思っております。是非とも奮ってご参加いただきますようお願いいたします。 (館林支部幹事 本間美儀男)



## ● 平成25年度第4回青年経営者養成セミナーを開催 ●

- ▶ 開催日 11月6日(水)
- ▶ 場所 群馬県トラック総合会館
- ▶ 参加者 部会員21名

平成25年度第4回青年経営者養成セミナーが11月6日(水)に群馬県トラック総合会館で開催されました。

今回も、第1回から引き続きご講義いただいております(株)アイムリサーチワーク代表取締役の木村哲也講師に「組織づくり・人づくり研修② 管理者・リーダーの養成と育成」というテーマでご講義いただきました。

講義では、組織には管理者・リーダーともに必要不可欠なものであり、その人をどのように教育していくかということと、その過程のなかで社員とのコミュニ



ケーションのポイント、力量把握の仕方、キャリアパス制度の構築などを解りやすく説明していただきました。時には、木村講師自らの体験談も交えて説明していただき、その内容もとても興味深いもので大変参考になりました。私も経営者の一人として、管理者・リーダーの育成については日頃から悩んでいたところですが、今回の研修で何か道筋が見えたような気がいたします。

本セミナーも今年度は最後になりましたが、来年度も引き続き開催される予定と聞いていますので、是非参加させていただきたいと思います。

(渋川支部幹事 佐藤宏)



## ■ 第18回働くトラック絵画コンクール入選作品展示会を開催 ■

- ▶ 開催日 11月6日(水)～12月6日(金)
- ▶ 場所 群馬県トラック総合会館
- ▶ 参加者 部会員8名

当青年部会主催による第18回働くトラック絵画コンクールに、会員事業所従業員のお子さんや部会員のお子さんをはじめとする県内の小学生から応募された作品は全792点。その中から選ばれた入選作56点を群馬県トラック総合会館の2階フロアに展示して、会議や講習会で会館へ訪れた大勢の方々に鑑賞していただきました。

普段は静かな雰囲気の会場フロアが、子供たちの豊かなデザインやお父さんの仕事への期待がこめられたメッセージ作品の展示によって、一面色鮮やかに賑やかな雰囲気に様変わりしました。

来年度も様々な場所で展示会を開催して業界のイメージの向上を図っていきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

(安中支部幹事 新井規之)



● 各支部青年部会・第18回働くトラック絵画コンクール作品展示及び表彰式 ●

当青年部会主催の第18回働くトラック絵画コンクールでは、第39回ホリデーインまえばしでの展示会と表彰式を皮切りに、各支部青年部会においても独自の展示会や表彰式が開催されています。

小学生が描く豊かで色鮮やかなイメージ、運送業界への期待を込めたメッセージ等、素晴らしい絵がたくさん展示されておりますので、次回開催の際には会場でご覧下さい。(事務局 武井脩平)

第18回働くトラック絵画コンクール各支部展示会・表彰式

【前橋支部】



展示会 10月12日～13日  
ここにこパーキング内



表彰式 10月19日  
前橋問屋センター

【第39回ホリデーインまえばし】



展示会・表彰式 8月25日  
前橋市敷島公園



【桐生支部】



展示会・表彰式 10月20日  
桐生市役所

【洪川支部】



表彰式 9月21日  
北毛地区研修センター

【館林支部】



展示会・表彰式 10月26日  
館林警察署

【北毛三支部(洪川・吾妻・沼田)合同】



展示会 12月12日～1月14日  
道の駅「こもち」

## ● 桐生支部青年部会・NLP研修会に参加 ●

- 開催日 9月20日(金)
- 場 所 桐生市民文化会館
- 参加者 10名



当支部青年部会では、昨年度に引き続き㈱損害保険ジャパン主催のNLP研修会に参加して、数年来お世話になっている西澤秀樹講師から「脳の活性化」について学びました。

「NLP」とは、Neuro Linguistic Progaming = 神経言語プログラミング)の略で、人間は98%の感覚と2%の言葉で判断しています。脳のプログラムの仕組みを知ること、自分の持つ能力を最大限に引き出したり、他人を動かす際に効率的な方法を選択できるように考えられています。

西澤講師の講演は対話形式で、映像、音楽を使用しわかり易くご講義いただいておりますが、今回は「絵による自己開示」についてもご講義いただき、参加者各々が白紙に指定されたもの「川、木、家」などを描き、書いた場所や大きさなどで様々な自己分析を行う、といった少々高度な内容で行われました。

自身の考えと社員の考えを同じ方向に向ける難しさはありますが、ご講義いただいた内容を参考に取組んでいきたいと思っております。  
(桐生支部幹事 久保田俊雄)

## ● 佐波伊勢崎支部青年部会・玉村町産業祭に参加 ●

- 開催日 11月17日(日)
- 場 所 玉村町役場
- 参加者 部会員10名(総勢15名)

当支部青年部会では、交通安全啓発活動及び広報活動の一環として、玉村町商工会主唱による産業祭にブースを出展しました。

当ブースでは、部会員企業や荷主企業から提供いただいたアウトレット商品のチャリティバザーや、家具調コタツやセラミックヒーター等が当たる抽選会、前日から仕込みを行った温かい「玉こんにゃく」の販売を行ったところ、大勢の来場者が訪れて大盛況となりました。

なお、当日のチャリティ収益金の一部を交通遺児等育英基金に充てていただくよう、12月14日(土)に佐波伊勢崎支部で開催した年末年始交通事故労働災害防止総決起大会において、(一社)群馬県トラック協会の三浦会長に寄贈させていただきました。  
(佐波伊勢崎支部幹事 橋本力)



## ● 高崎支部・マーチングフェスティバルに参加 ●

- 開催日 10月27日(日)
- 場 所 高崎市内
- 参加者 10名

高崎市のコンセプト「音楽のある街・高崎」を代表する市民参加型のイベントである「第24回高崎マーチングフェスティバル」が盛大に開催され、当部会はその運営に参加しました。

前日予定された幼稚園・保育園児による演奏は、残念ながら台風のために中止となりましたが、当日は台風一過の快晴となり、市内の小中学生を中心に賑やかなパレードが行われ、全国大会に出場する農大二高を含めた招待バンドもフェスティバルの盛り上げに一役買っていました。

私たち青年部会員は、市内の運送業者が参加学校47校の楽器輸送を担当し、次々と到着するトラックとバスの誘導を行いました。

初参加の私はマーチングを初めて見ましたが、通常の吹奏楽とは異なり格好良く、特に招待バンドの演奏はミュージカルを見ているように思えるほど素晴らしいものでした。

第25回の節目を迎える来年は、全米チャンピオンバンドを招待する予定とのことです。みなさん、是非見に来てください。

(高崎支部幹事 轟英治)



## ■ 平成25年度下半期活動スケジュール ■

2月15日(土)	平成25年度新春研修交流会 (太田ナウリゾートホテル)
2月21日(金)	平成25年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会 (京王プラザホテル)
2月中旬	東日本大震災復興支援活動 (宮城県予定)

## 🌀 集え部会員!!!! 平成25年度新春研修交流会のご案内 🌀

- ★ 日時 平成26年2月15日(土) 15時00分～
- ★ 場所 太田ナウリゾートホテル (太田市飯田町1267)
- ★ 内容 第1部 研修会
  - ① 講演「人生これから『失敗からの学び』 "三畳一間の体験"」  
講師 大澤計閣氏
  - ② グループディスカッション「"絆" 今こそ団結 ひとつの力へ」
- 第2部 交流会

※「仲間づくり」「情報交換」の場として部会員みなさんのご参加下さい。  
詳細は、青年部会ウェブページをご覧ください。



<http://www.gta.or.jp/seinen/index.html>

■ 新規加入部会員 平成26年1月現在177名 ■

◆ 越澤拓展（館林支部 ㈱弥生運輸） ※敬称略

 新規部会員募集中!! 

青年部会では新規部会員を随時募集しています。  
青年経営者のための研修事業や交流事業、社会貢献事業等の活動を展開していますので、  
青年部会に興味のある方は、事務局または青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。  
みなさまのご参加をお待ちしています。

※入会申込書は青年部会ウェブページよりダウンロード出来ます。  
事務局（永井・武井）TEL027-261-0244



お勧めの一冊

『もうイライラしたくない!』と思ったら読む本 心屋仁之助著



仕事や人間関係がうまくいかず、イライラすることが多くなってきた時に本書を見つけました。イライラしていると正確な判断やいい仕事ができないと思い、早速読んでみました。なぜイライラするのか？イライラしないためにはどうするのか？さまざまな事例が載っています。

それまでは、すべてがうまくはいきませんでした。物事を客観的に見たり、全体を俯瞰の目で見ること、多少感情を抑えてうまく行動できるようになりました。常に感情をコントロールすることは中々難しいことですが、とても参考になる一冊です。

（大間々支部幹事 板橋俊介）

心屋 仁之助（こころや じんのすけ）：日本の心理カウンセラー。兵庫県加西市出身。京都府京都市在住。桃山学院大学卒業。佐川急便に入社し、現場営業や営業企画部門管理職として19年間勤務。その後、家族に起こった事件がきっかけとなり、心理療法を学び始める。「性格改善」を専門とした心理カウンセラー。



健全経営を目指して  
失敗を恐れず、本気でつきあえる仲間づくりと情報交換の場を創造する。

一般社団法人群馬県トラック協会青年部会